



SUBARU

2015年3月期 決算説明会

富士重工業株式会社

代表取締役社長CEO 吉永 泰之

2015年5月8日

2015年3月期 通期実績



(億円)

	2014年3月期	2015年3月期		前年比	計画比
	実績	計画	実績		
連結販売台数	825.1 千台	906.1 千台	910.7 千台	+10.4%	+0.5%
売上高	24,081	28,500	28,779	+19.5%	+1.0%
営業利益	3,265	4,100	4,230	+29.6%	+3.2%
営業利益率	13.6%	14.4%	14.7%	+1.1p	+0.3p
経常利益	3,144	3,920	3,936	+25.2%	+0.4%
当期純利益	2,066	2,530	2,619	+26.7%	+3.5%
単独為替レート	¥100/US\$	¥108/US\$	¥108/US\$	+¥9/US\$	+¥1/US\$

2016年3月期 通期計画



(億円)

	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	前年比
連結販売台数	910.7 千台	928.3 千台	+1.9%
売上高	28,779	30,300	+5.3%
営業利益	4,230	5,030	+18.9%
営業利益率	14.7%	16.6%	+1.9p
経常利益	3,926	4,950	+25.7%
当期純利益	2,619	3,370	+28.7%
単独為替レート	¥108/US\$	¥118/US\$	+¥10/US\$

* 2016年3月期計画の当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」

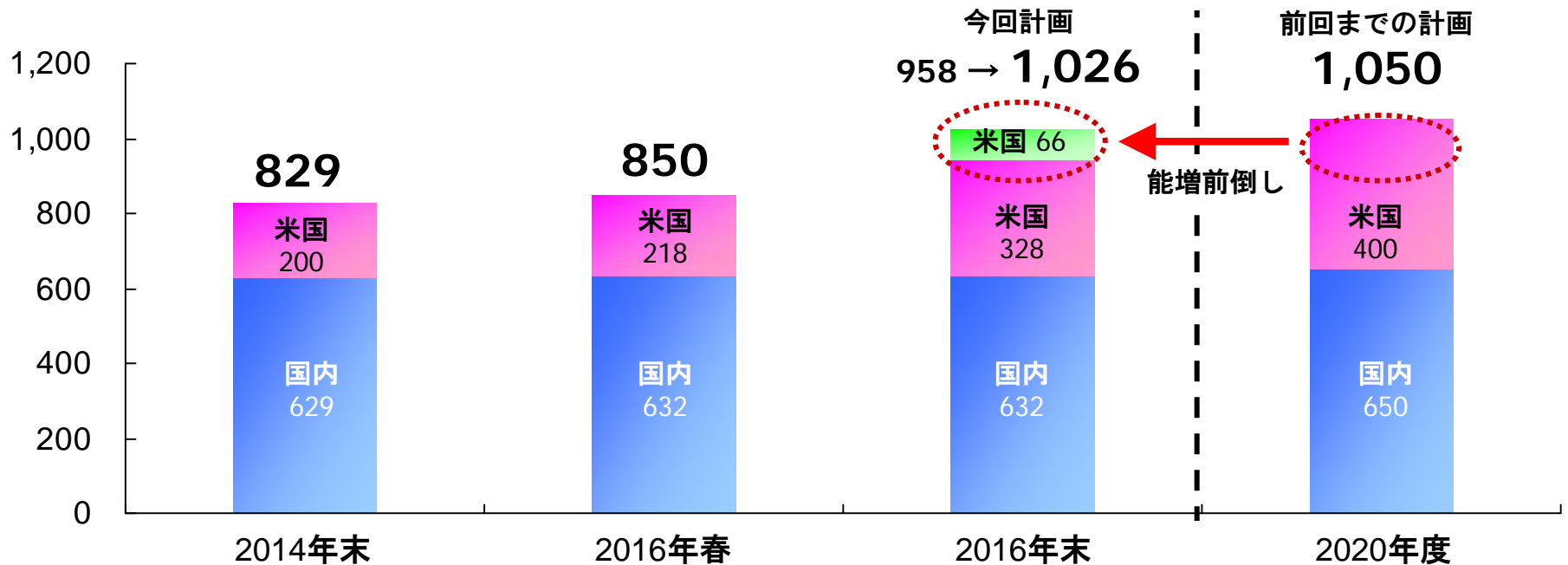
➤ 一株あたり配当金

	2014年3月期 (a)	2015年3月期 (b)	2016年3月期	対前年 (b)-(a)
第2四半期末	20 円	31 円	未定	+11 円
期末	33 円	37 円	未定	+4 円
年間合計	53 円	68 円	未定	+15 円

- 配当による還元を主とし、毎期の業績、投資計画、経営環境を勘案
- 継続的な配当を基本としつつ、業績連動の考え方を取り入れていく
- 各年度の配当は、連結配当性向20%~40%を基本とし、諸状況を勘案のうえ決定する

持続的成長を実現するための生産戦略

- 米国SIAでの生産能力増強計画(40万台化)を2016年末に前倒し
2016年末のグローバル生産能力は1,026千台を予定
- 国内ペイント工場をリニューアルし、品質向上と環境対応強化を両立
(2018年稼働)



生産増強を活かした販売計画

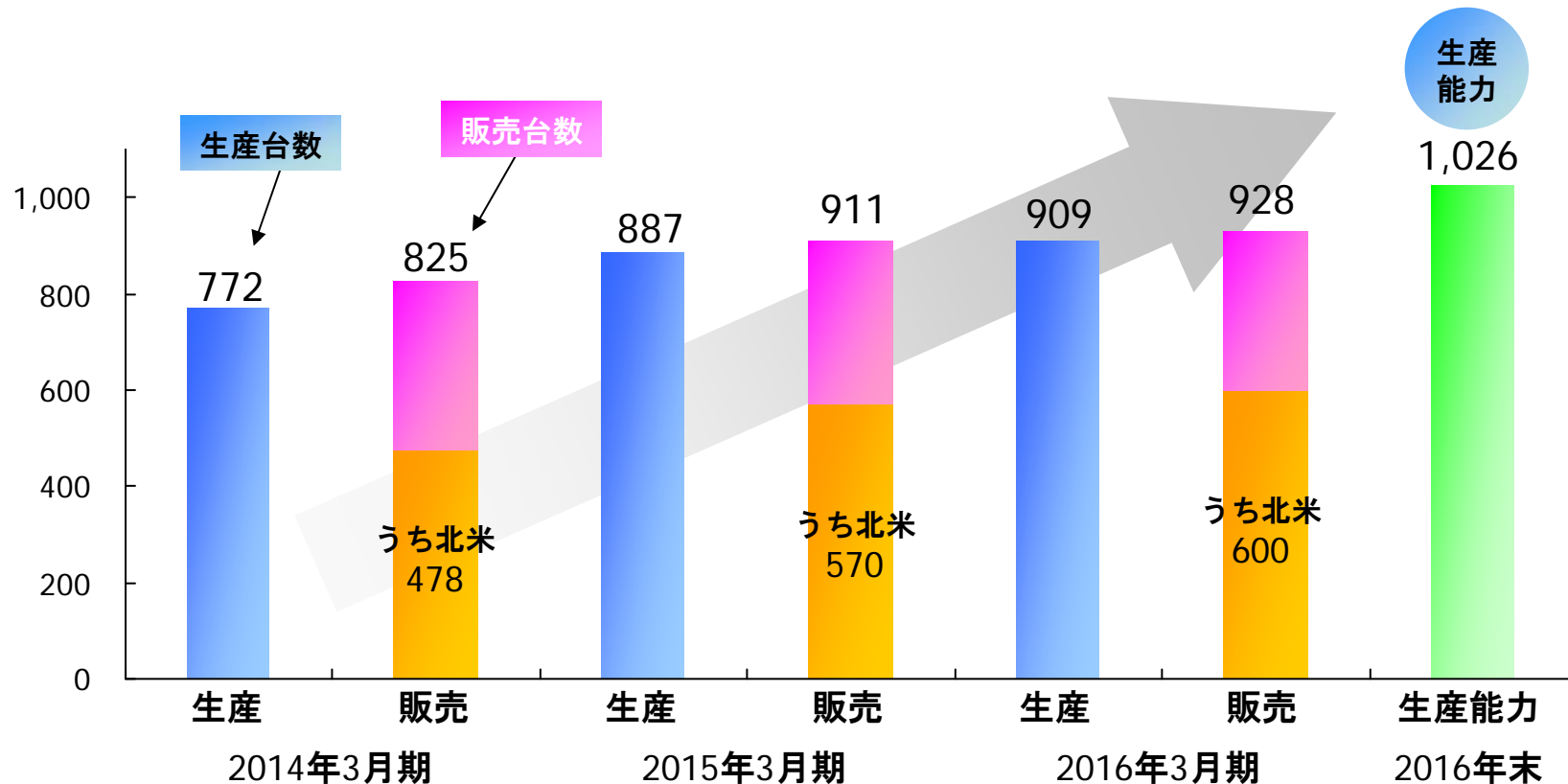


2016年3月期
連結販売台数計画

928 千台

 (対前年+1.9%)

- 4期連続での過去最高販売台数を計画（北米販売台数は7期連続過去最高）
- 2016年末の能増前倒しにより供給不足解消を図り更なる成長を目指す



アイサイトのさらなる進化



SUBARU ALL-AROUND SAFETYを全方位で進化 「安心と愉しさ」を追求し「世界のお客様の命を守ります」

0次安全



アクティブ
セーフティ

プリクラッシュ
セーフティ

パッシブ
セーフティ

➤ 2017年
自動車専用道路の同一車線上における
渋滞追従機能を実現

➤ 2020年
車線変更も含めた
高速道路自動運転へ

➤ 1988
ステレオカメラの
研究に着手

➤ 1999
ADA(ステレオカメラ)
車線逸脱/車間距離警報
車間距離制御クルコン等

➤ 2008
アイサイト(ver.1)
衝突回避支援

➤ 2017
アイサイト
高速道路渋滞時自動運転

➤ 1991
東京モーターショーで
ADAを発表

➤ 2003
新型ADA(ステレオカメラ
+ミリ波レーダー)

➤ 2010
アイサイト(ver.2)

➤ 2020年
アイサイト
高速道路自動運転

➤ 2006
SI-Cruise
(レーザーレーダー)
全車速クルコン

➤ 2014
アイサイト(ver.3)
車線中央維持

2000

2005

2010

2015

2020

スバルネクストストーリー (SNS)



お客様のスバル L I F E を **もっと安心に、もっと愉しく**

安心

安心なスバルライフをサポート



楽しさ

アクティブな人生をサポート

お客様と繋がる仕組みの構築

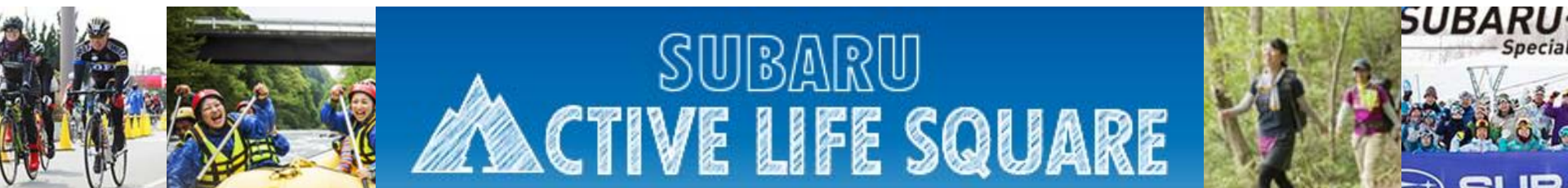
デジタル〜リアルでお客様との接点を再構築することで、繋がる仕組みをつくる



お客様



WEBサイト **“ACTIVE LIFE SQUARE”** 新設 (<http://www.subaru.jp/lifeactive/>)



お客様参加型イベントを開始、展開 (ゴルフ、スキー、自転車、ドライブ、旅行、フィッシング、アウトドア etc.)

3カ年連結計画

(試験研究費 / 設備投資額 / 減価償却費)



3カ年連結投資計画 (2015年3月期～2017年3月期 合計)






















- 直近の状況を踏まえ、3カ年連結投資計画を修正
- 持続的な成長に向け、試験研究費や設備投資を増額

	当初計画	今回計画	対当初計画比
試験研究費	2,500億円 (+59%)	2,800億円 (+78%)	+300億円
設備投資額	3,300億円 (+71%)	4,000億円 (+107%)	+700億円
減価償却費	2,000億円 (+22%)	2,100億円 (+28%)	+100億円

※ ()内は前3カ年(2012年3月期～2014年3月期)対比

主な受賞



<p>Consumer Reports (US) Top Pick</p>	<p>Kelly Blue Book (US)</p> 	<p>IIHS TSP+ (US)</p> 	<p>ENCAP 5Star (EU)</p> 	<p>JNCAP ASV+ (JAPAN)</p> 	
<p>LEGACY</p> 	<p>Most Trusted Brand</p>	<p>OUTBACK</p> 	<p>OUTBACK</p> 	<p>LEVORG</p> 	<p>OUTBACK</p> 
<p>FORESTER</p> 	 <p>SUBARU</p>	<p>LEGACY</p> 		<p>LEGACY</p> 	<p>FORESTER</p> 
<p>IMPREZA</p> 	<p>Best Performance Brand</p>  <p>SUBARU</p>	<p>FORESTER</p> 		<p>IMPREZA</p> 	<p>XV</p> 
		<p>IMPREZA</p>  <p>XV</p> 			

2014年度「新・安全性能総合評価 ファイブスター賞」受賞



LEGACY
OUTBACK

LEGACY
B4



LEVORG



WRX
S4



FORESTER



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみにより全面的に依拠されることは避けて頂きますようお願い致します。



SUBARU



SUBARU

2015年3月期 決算説明会

富士重工業株式会社

取締役専務執行役員CFO 高橋 充

2015年5月8日

2015年3月期 実績

- ▶ 北米市場での好調や、レガシィ、レヴォーグ、WRXなどの新型効果により連結販売台数は3年連続で過去最高となる911千台を記録
- ▶ 販売台数の増加に加え、為替レート差、原価低減の進捗により、費用の増加を打ち消し、売上高、各利益ともに3年連続で過去最高を記録

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	連結販売台数
実績 (対前年実績)	2兆8,779億円 (+4,698億円)	4,230億円 (+966億円)	3,936億円 (+792億円)	2,619億円 (+553億円)	910.7千台 (+85.6千台)

2016年3月期 計画

- ▶ 北米を中心とした海外市場での増加を見込み、販売台数は4年連続過去最高となる928千台を計画
- ▶ 将来成長に向けた投資や費用の増加を、売上構成、為替レート、原価低減で打ち消し、売上高、各利益ともに4年連続での過去最高業績を計画

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	連結販売台数
計画 (対前年実績)	3兆300億円 (+1,521億円)	5,030億円 (+800億円)	4,950億円 (+1,014億円)	3,370億円 (+751億円)	928.3千台 (+17.6千台)

2015年3月期 実績

通期実績 連結完成車販売台数

(千台)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	増減
登録車	126.1	127.9	+1.7
軽自動車	55.5	34.9	▲20.6
国内合計	181.6	162.8	▲18.8
米国	441.8	527.6	+85.8
カナダ	36.0	42.4	+6.4
ロシア	15.3	11.6	▲3.8
欧州	31.8	35.7	+4.0
豪州	39.5	38.9	▲0.6
中国	44.8	53.8	+9.0
その他	34.3	37.9	+3.6
海外合計	643.5	747.9	+104.4
合計	825.1	910.7	+85.6

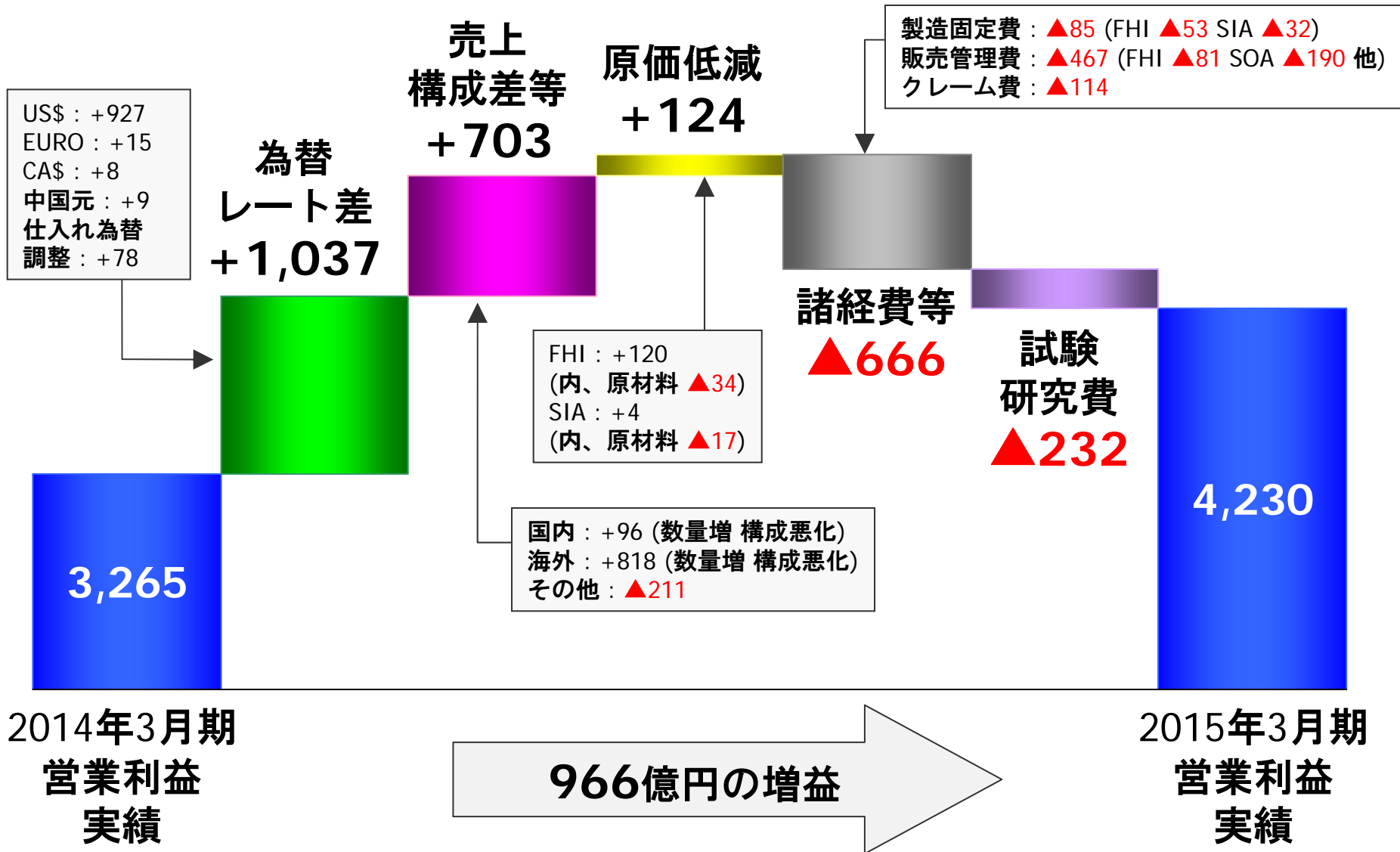
通期実績 連結業績

(億円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	増減
売上高	24,081	28,779	+4,698
国内	6,721	6,529	▲192
海外	17,361	22,250	+4,890
営業利益	3,265	4,230	+966
営業外損益	▲121	▲294	▲173
経常利益	3,144	3,936	+792
特別損益	144	▲14	▲159
税前利益	3,289	3,922	+633
当期純利益	2,066	2,619	+553
単独為替レート	¥100/US\$	¥108/US\$	+¥9/US\$

通期実績 営業利益増減要因

(億円)



連結貸借対照表

(億円)

	2014年3月末	2015年3月末	増減
総資産	18,884	21,997	+3,114
流動資産	12,738	14,733	+1,995
固定資産	6,146	7,264	+1,119
有利子負債	2,697	2,112	▲585
純資産合計	7,701	10,307	+2,606
利益剰余金	4,839	6,974	+2,135
自己資本	7,655	10,224	+2,569
自己資本比率	40.5%	46.5%	+6.0
D/Eレシオ	0.35	0.21	▲0.15

通期実績 連結キャッシュフロー

(億円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	増減
営業活動CF	3,130	3,115	▲15
投資活動CF	▲339	▲1,728	▲1,389
フリーCF	2,791	1,388	▲1,404
財務活動CF	▲630	▲1,105	▲475
換算差額	127	260	+133
手元資金増減	2,288	542	▲1,746
連結範囲の変更に伴う現金 及び現金同等物の増減額	1	-	▲1
手元資金合計	5,579	6,121	-

通期実績 海外子会社業績

(Million US\$)

SOA	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	増減
売上高	11,005	13,393	+2,388
営業利益	184	490	+306
当期純利益	111	309	+198
小売販売台数(千台)	442.3	530.5	+88.2

SIA	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	増減
売上高	3,848	4,770	+922
営業利益	265	108	▲157
当期純利益	167	70	▲97
スバル生産台数(千台)	163.5	206.7	+43.2

2016年3月期 見通し

通期計画 連結完成車販売台数

(千台)

	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	増減
登録車	127.9	106.7	▲21.2
軽自動車	34.9	37.6	+2.7
国内合計	162.8	144.2	▲18.5
米国	527.6	554.0	+26.4
カナダ	42.4	46.2	+3.8
ロシア	11.6	12.8	+1.2
欧州	35.7	37.7	+2.0
豪州	38.9	42.3	+3.4
中国	53.8	49.7	▲4.1
その他	37.9	41.4	+3.5
海外合計	747.9	784.1	+36.2
合計	910.7	928.3	+17.6

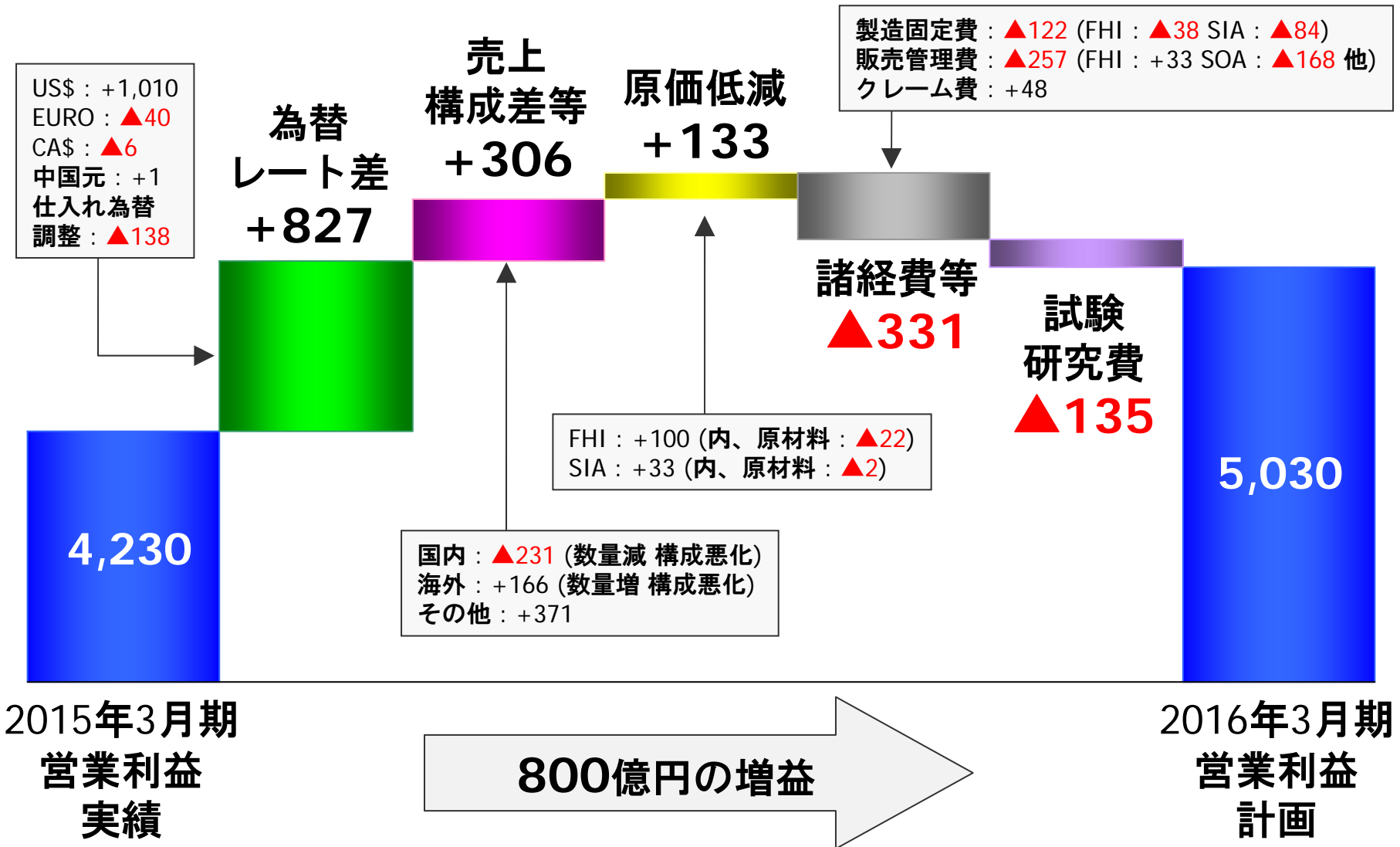
通期計画 連結業績

(億円)

	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	増減
売上高	28,779	30,300	+1,521
国内	6,529	5,655	▲874
海外	22,250	24,645	+2,395
営業利益	4,230	5,030	+800
経常利益	3,936	4,950	+1,014
税前利益	3,922	4,850	+928
当期純利益	2,619	3,370	+751
単独為替レート	¥108/US\$	¥118/US\$	+¥10/US\$

通期計画 営業利益増減要因

(億円)



(Million US\$)

SOA	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	増減
売上高	13,393	14,265	+872
営業利益	490	500	+10
当期純利益	309	299	▲10
小売販売台数(千台)	530.5	546.7	+16.2

SIA	2015年3月期 実績	2016年3月期 計画	増減
売上高	4,770	5,233	+463
営業利益	108	129	+21
当期純利益	70	73	+3
スバル生産台数(千台)	206.7	227.5	+20.8

設備投資・減価償却費・試験研究費・有利子負債

(億円)

	2014年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績 (a)	2016年3月期 通期計画 (b)	増減 (b) - (a)
設備投資	685	1,107	1,300	+193
減価償却費	549	648	670	+22
試験研究費	601	835	970	+135
有利子負債	2,697	2,112	1,800	▲312

ご参考 (1)

- 連結営業外収支 / 特別損益
- セグメント情報(事業別 / 所在地別)
- 海外売上高
- 単独販売台数
- 第4四半期(3ヶ月)業績
- 通期実績 計画との差
- 通期計画 第2四半期累計計画

(億円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	増減
金融収支	1	12	+11
為替影響	▲95	▲263	▲168
その他	▲27	▲43	▲17
営業外収支	▲121	▲294	▲173
投資有価証券売却益	473	11	▲463
貸倒引当金繰入額	▲296	-	+296
その他	▲33	▲25	+8
特別損益合計	144	▲14	▲159

通期実績 事業セグメント別業績

(億円)

	売上高			営業利益		
	2014年 3月期 実績	2015年 3月期 実績	増減	2014年 3月期 実績	2015年 3月期 実績	増減
自動車	22,466	26,990	+4,524	3,090	4,009	+919
航空宇宙	1,244	1,428	+184	141	189	+48
産業機器	298	290	▲7	6	8	+1
その他	73	71	▲2	21	19	▲2
消去・全社				6	6	▲0
合計	24,081	28,779	+4,698	3,265	4,230	+966

通期実績 所在地別セグメント業績

(億円)

	売上高			営業利益		
	2014年 3月期 実績	2015年 3月期 実績	増減	2014年 3月期 実績	2015年 3月期 実績	増減
日本	9,674	9,722	+48	2,823	3,518	+695
北米	12,371	16,250	+3,879	528	909	+381
その他	2,036	2,807	+770	51	140	+88
消去・全社	/	/	/	▲137	▲336	▲199
合計	24,081	28,779	+4,698	3,265	4,230	+966

通期実績 連結海外売上高

(億円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	増減
北米	13,228	17,309	+4,082
欧州	1,347	1,233	▲114
アジア	1,544	2,387	+844
その他	1,242	1,321	+78
合計	17,361	22,250	+4,890

通期実績 単独販売台数

(千台)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 実績	増減
国内生産	649.9	707.7	+57.8
国内売上	185.8	167.1	▲18.7
登録車	128.1	131.6	+3.5
軽自動車	57.8	35.6	▲22.2
輸出台数	499.2	545.6	+46.4
海外生産用部品	165.6	222.5	+57.0
単独売上合計	850.6	935.3	+84.7

※ 国内生産台数にはトヨタ86を含む

第4四半期(3ヶ月)実績 連結完成車販売台数

(千台)

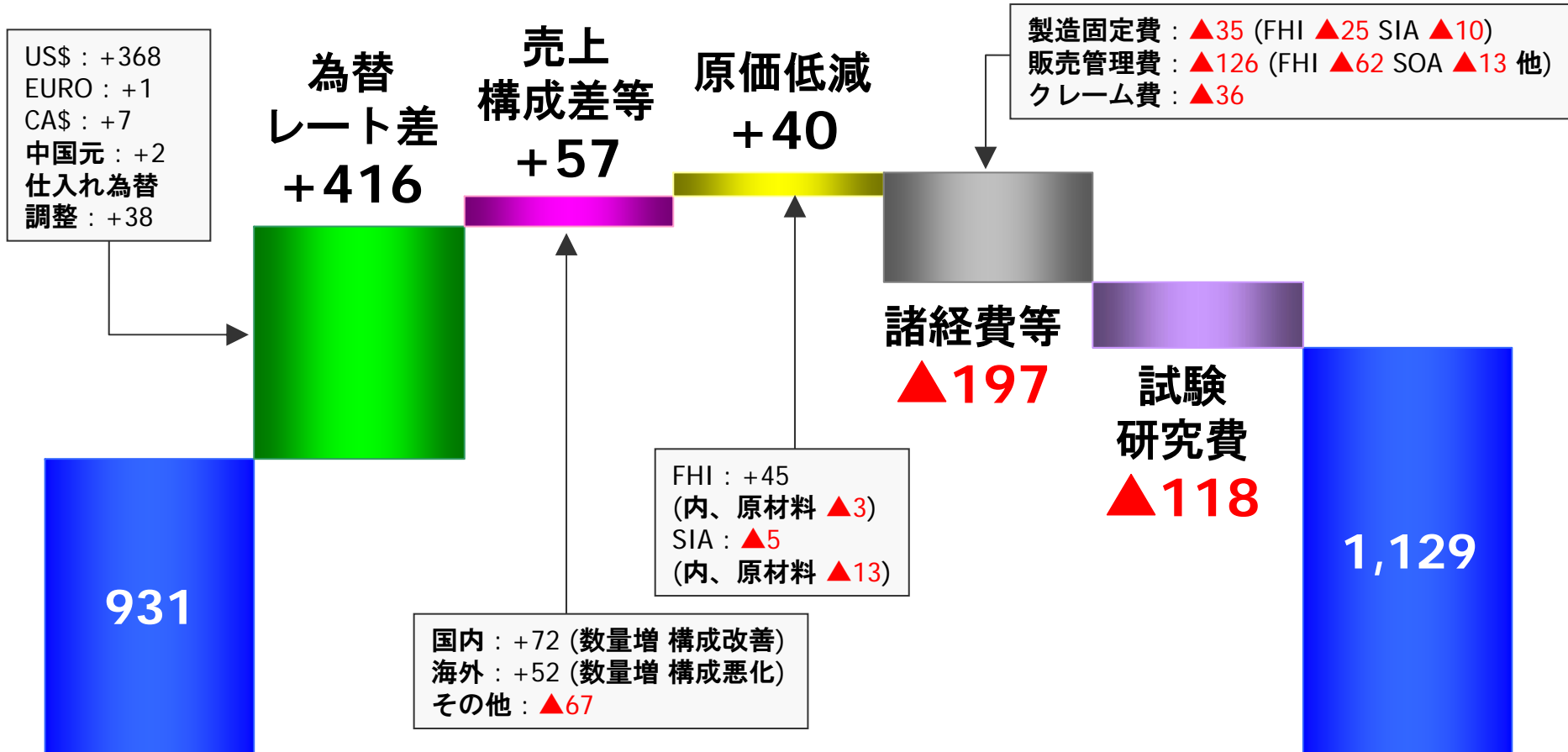
	2014年3月期 4Q 実績	2015年3月期 4Q 実績	増減
登録車	39.3	44.4	+5.1
軽自動車	18.5	12.5	▲5.9
国内合計	57.7	56.9	▲0.8
米国	115.4	128.9	+13.5
カナダ	8.8	10.5	+1.6
ロシア	5.8	0.7	▲5.1
欧州	8.3	12.8	+4.6
豪州	9.9	10.7	+0.8
中国	15.2	13.1	▲2.1
その他	10.5	13.4	+2.8
海外合計	174.0	190.1	+16.2
合計	231.7	247.0	+15.3

(億円)

	2014年3月期 4Q 実績	2015年3月期 4Q 実績	増減
売上高	6,996	8,172	+1,176
国内	1,933	2,110	+177
海外	5,063	6,062	+998
営業利益	931	1,129	+198
経常利益	930	1,053	+123
税前利益	618	1,055	+438
当期純利益	251	715	+464
単独為替レート	¥103/US\$	¥118/US\$	+¥16/US\$

第4四半期 (3ヶ月) 営業利益増減要因

(億円)



2014年3月期
営業利益
4Q実績

198億円の増益

2015年3月期
営業利益
4Q実績

通期実績 連結完成車販売台数 計画 VS. 実績

(千台)

	2015年3月期 計画	2015年3月期 実績	増減
登録車	124.3	127.9	+3.6
軽自動車	37.0	34.9	▲2.1
国内合計	161.3	162.8	+1.5
米国	527.3	527.6	+0.4
カナダ	42.2	42.4	+0.2
ロシア	12.6	11.6	▲1.0
欧州	33.8	35.7	+2.0
豪州	38.6	38.9	+0.3
中国	53.8	53.8	±0
その他	36.6	37.9	+1.3
海外合計	744.8	747.9	+3.1
合計	906.1	910.7	+4.6

通期実績 連結業績 計画 VS. 実績

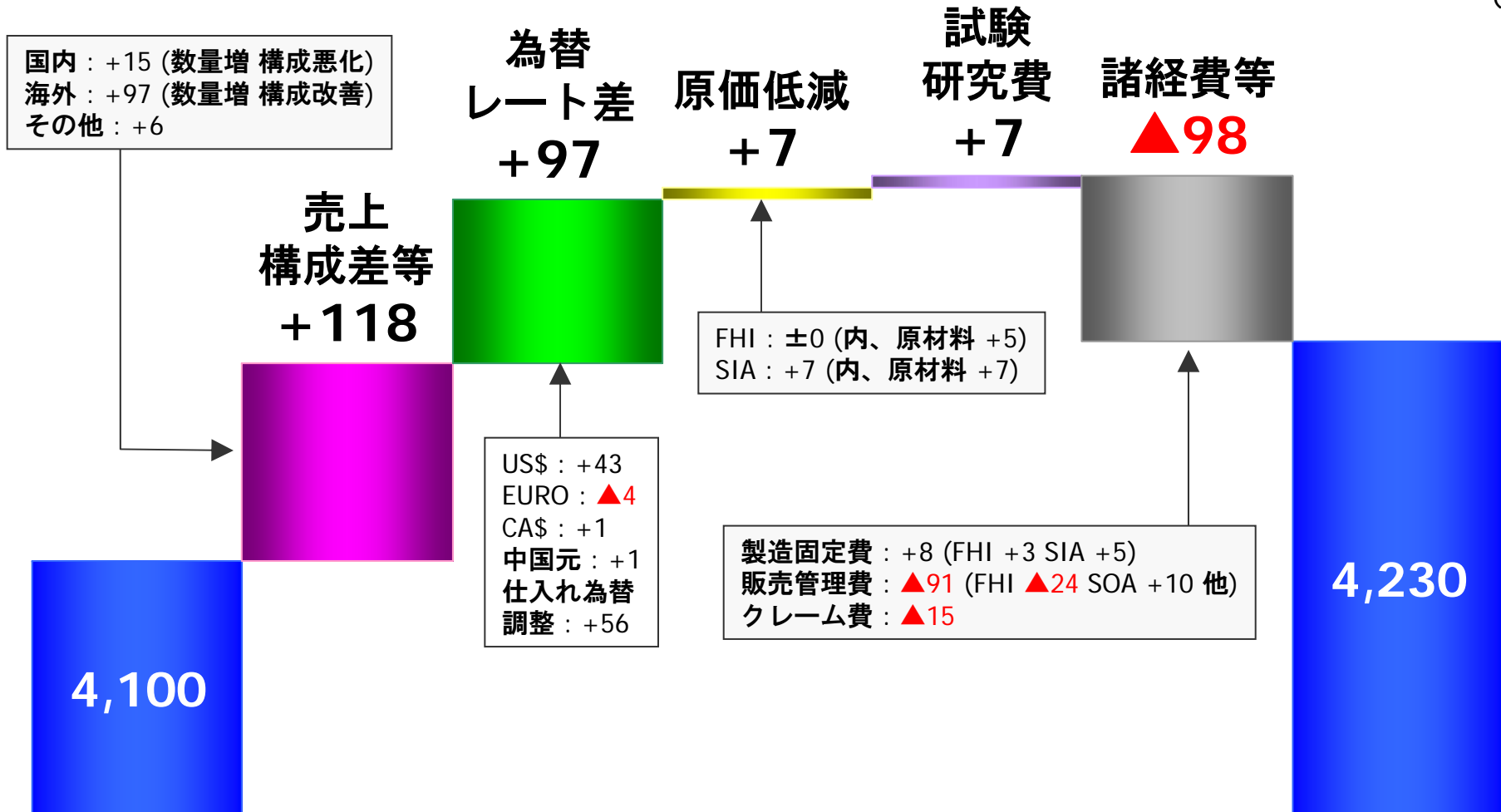
(億円)

	2015年3月期 計画	2015年3月期 実績	増減
売上高	28,500	28,779	+279
国内	6,483	6,529	+46
海外	22,017	22,250	+233
営業利益	4,100	4,230	+130
経常利益	3,920	3,936	+16
税前利益	3,840	3,922	+82
当期純利益	2,530	2,619	+89
単独為替レート	¥108/US\$	¥108/US\$	+¥1/US\$

通期実績 営業利益増減要因

計画 VS. 実績

(億円)



2015年3月期
営業利益
計画

2015年3月期
営業利益
実績

第2四半期累計計画 連結完成車販売台数

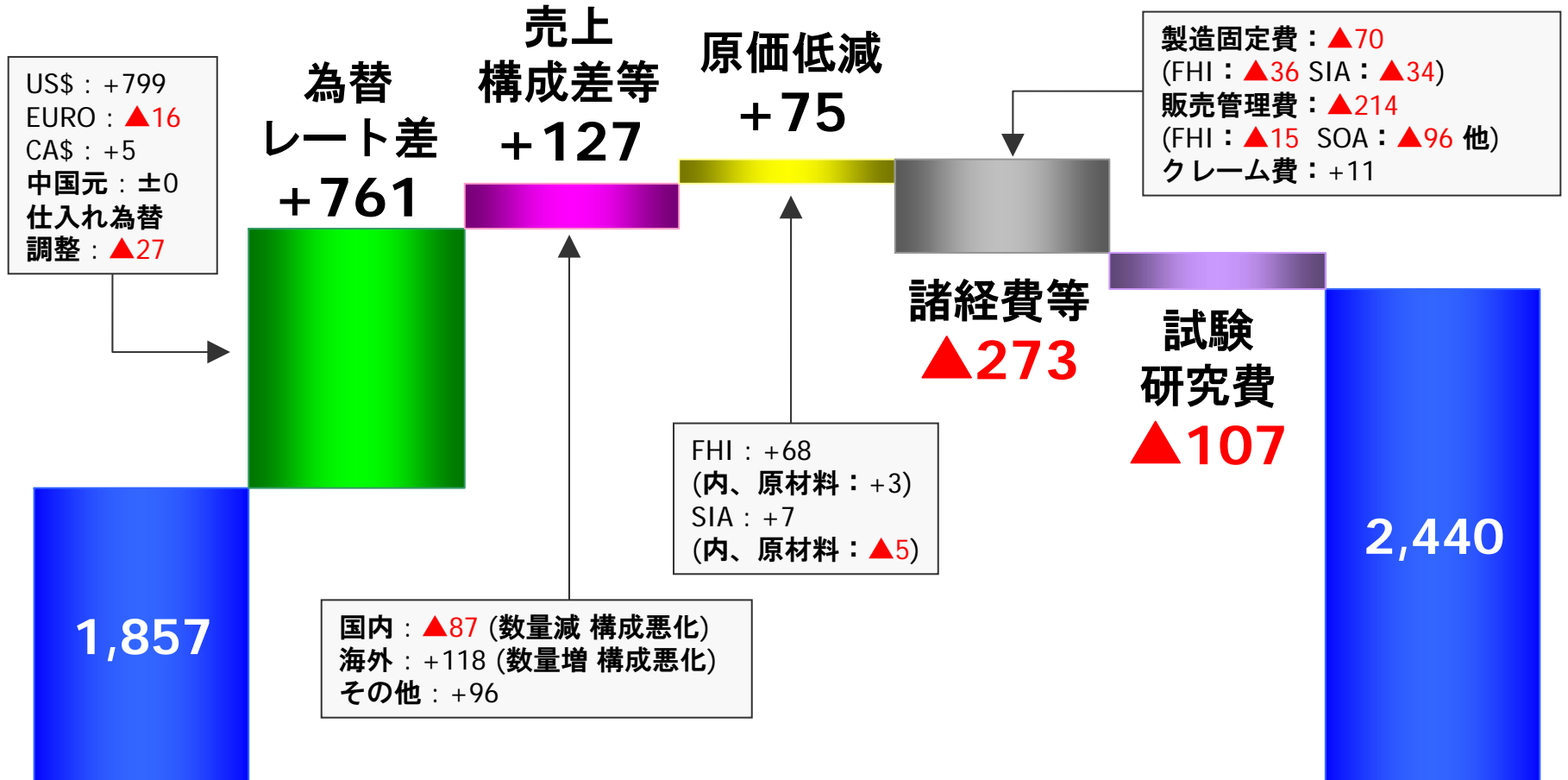
(千台)

	2015年3月期 2Q累計 実績	2016年3月期 2Q累計 計画	増減
登録車	56.5	48.5	▲8.0
軽自動車	15.1	18.3	+3.2
国内合計	71.5	66.8	▲4.8
米国	249.9	270.9	+21.0
カナダ	22.1	25.8	+3.8
ロシア	8.6	6.2	▲2.5
欧州	15.6	18.1	+2.5
豪州	19.3	21.9	+2.6
中国	28.7	21.5	▲7.2
その他	15.9	22.4	+6.5
海外合計	360.1	386.8	+26.8
合計	431.6	453.6	+22.0

第2四半期累計計画 連結業績

(億円)

	2015年3月期 2Q累計 実績	2016年3月期 2Q累計 計画	増減
売上高	13,102	14,750	+1,648
国内	2,928	2,650	▲278
海外	10,174	12,100	+1,925
営業利益	1,857	2,440	+583
経常利益	1,760	2,400	+640
税前利益	1,747	2,350	+603
当期純利益	1,130	1,630	+500
単独為替レート	¥102/US\$	¥118US\$	+¥16/US\$



2015年3月期
営業利益
2Q累計実績

583億円の増益

2016年3月期
営業利益
2Q累計計画

ご参考 (2)

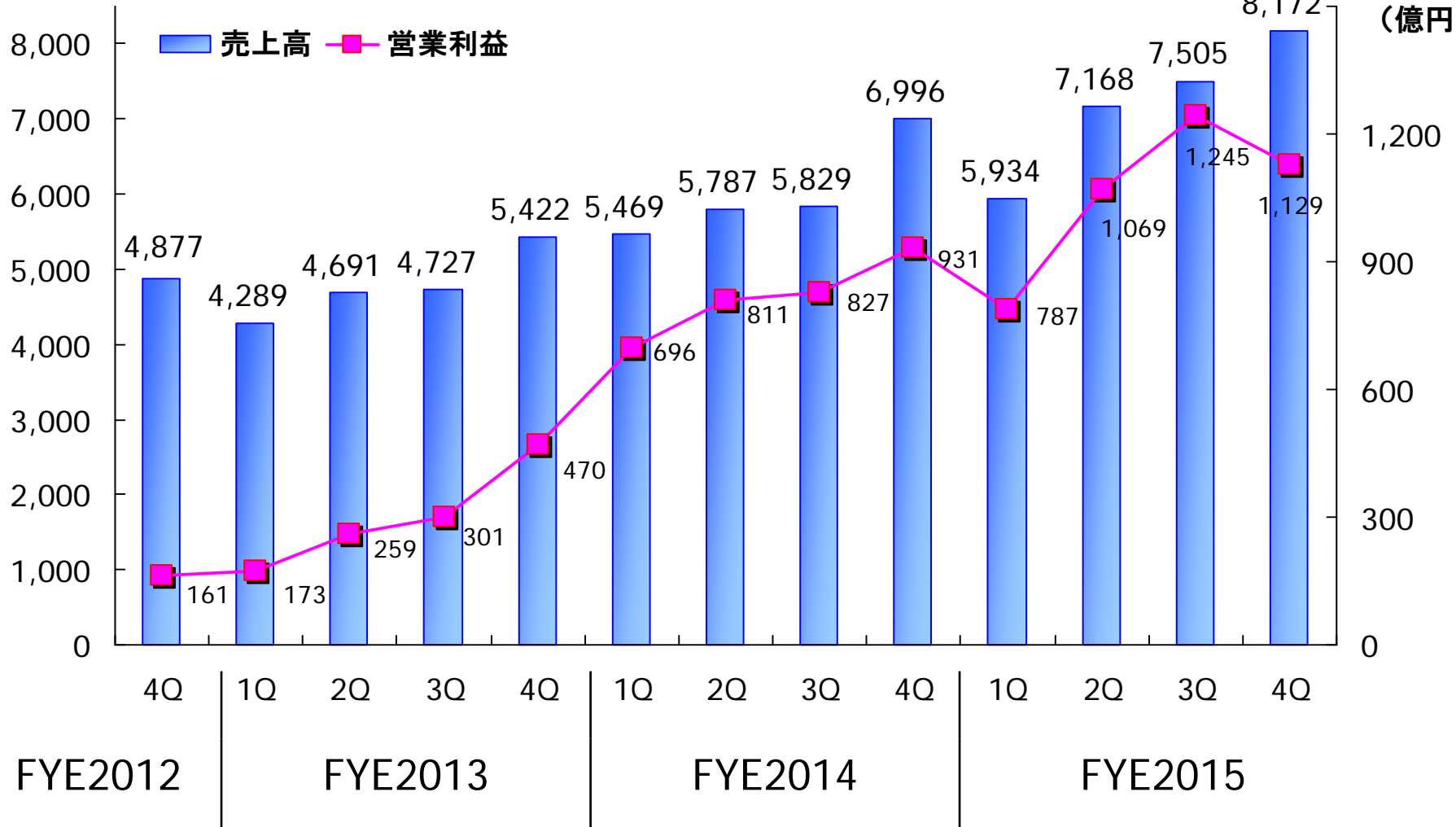
- 売上高 / 営業利益 推移
- 連結販売台数 / 営業利益率 推移
- 生産台数 / 小売台数 推移
- FCF / 自己資本比率 推移
- 有利子負債 / D/Eレシオ 推移
- 主な広報発表案件

売上高 / 営業利益 推移

売上高
(億円)

¥78/\$ ¥81/\$ ¥79/\$ ¥79/\$ ¥89/\$ ¥98/\$ ¥98/\$ ¥99/\$ ¥103/\$ ¥102/\$ ¥102/\$ ¥110/\$ ¥118/\$

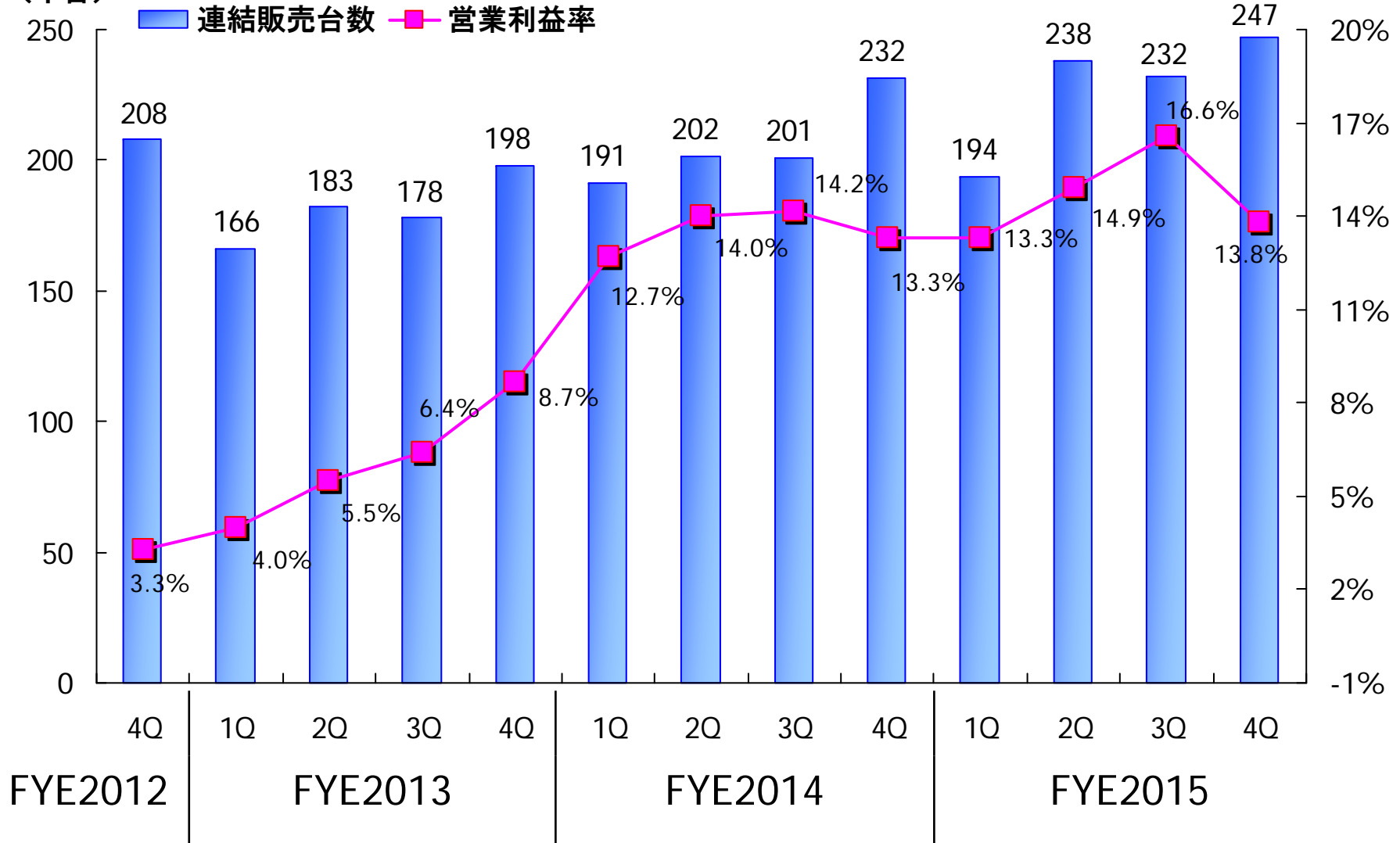
営業利益
(億円)



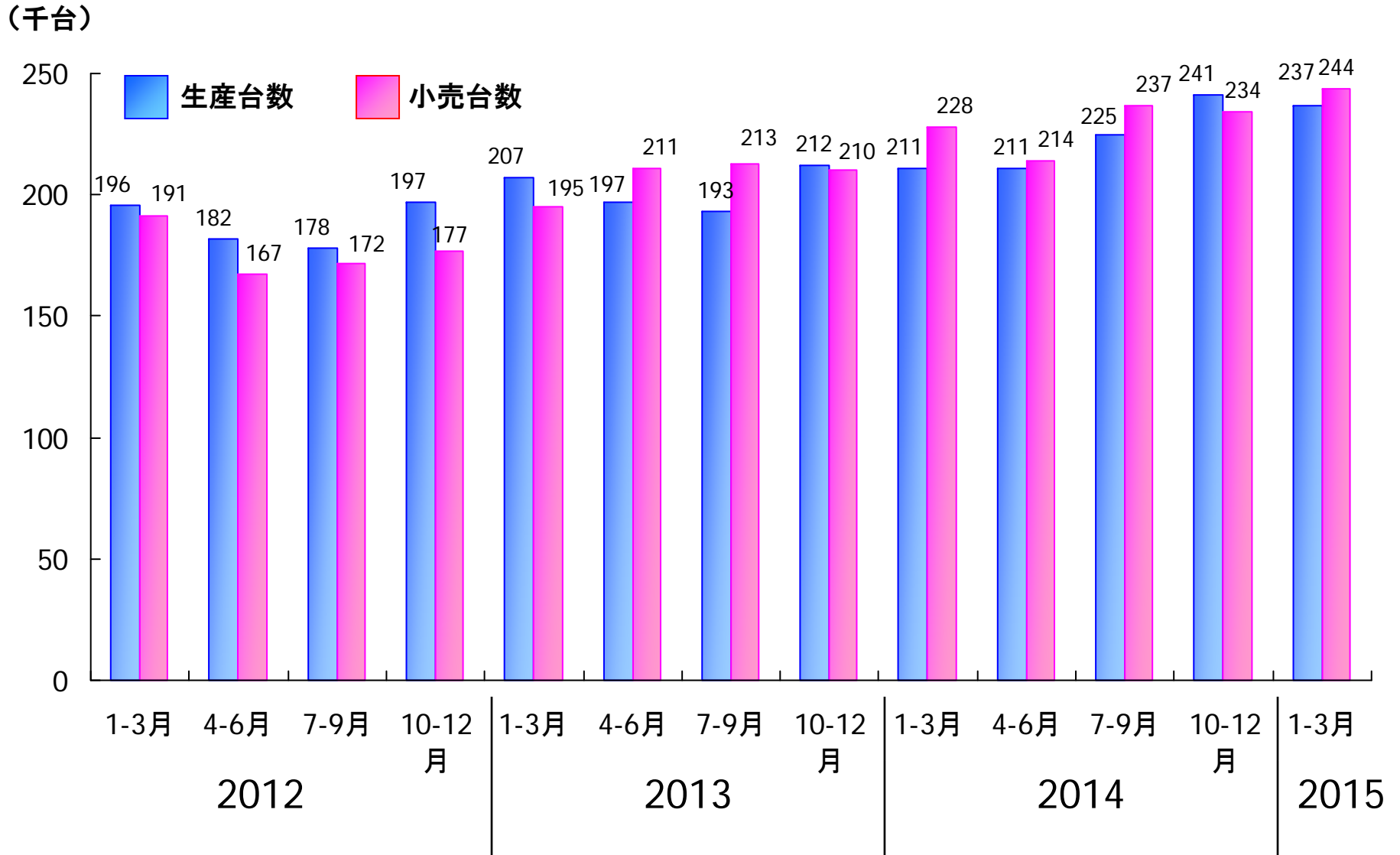
連結販売台数 / 営業利益率 推移

連結販売台数
(千台)

営業利益率

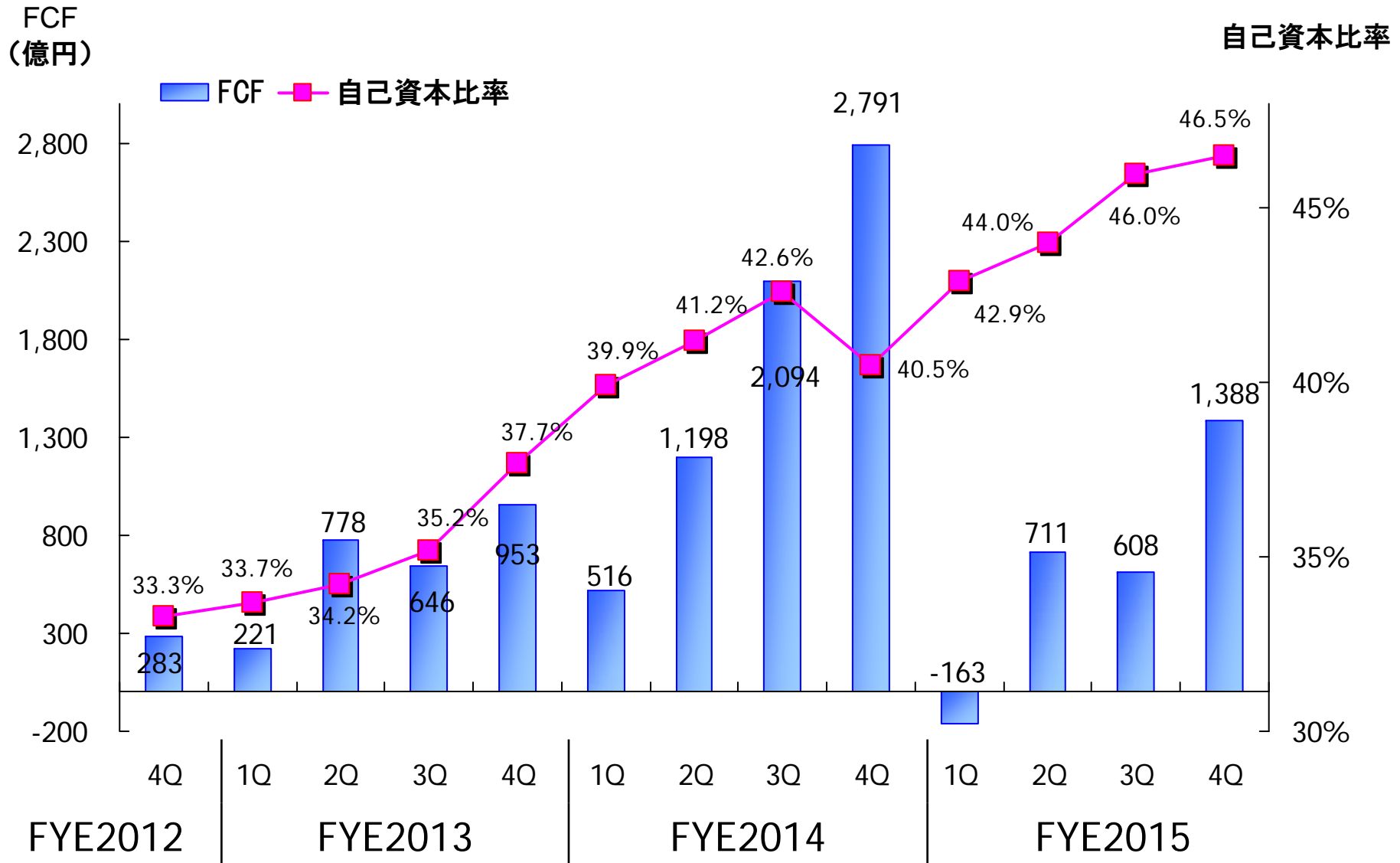


生産台数 / 小売台数 推移



※ 生産台数にはトヨタ86を含む

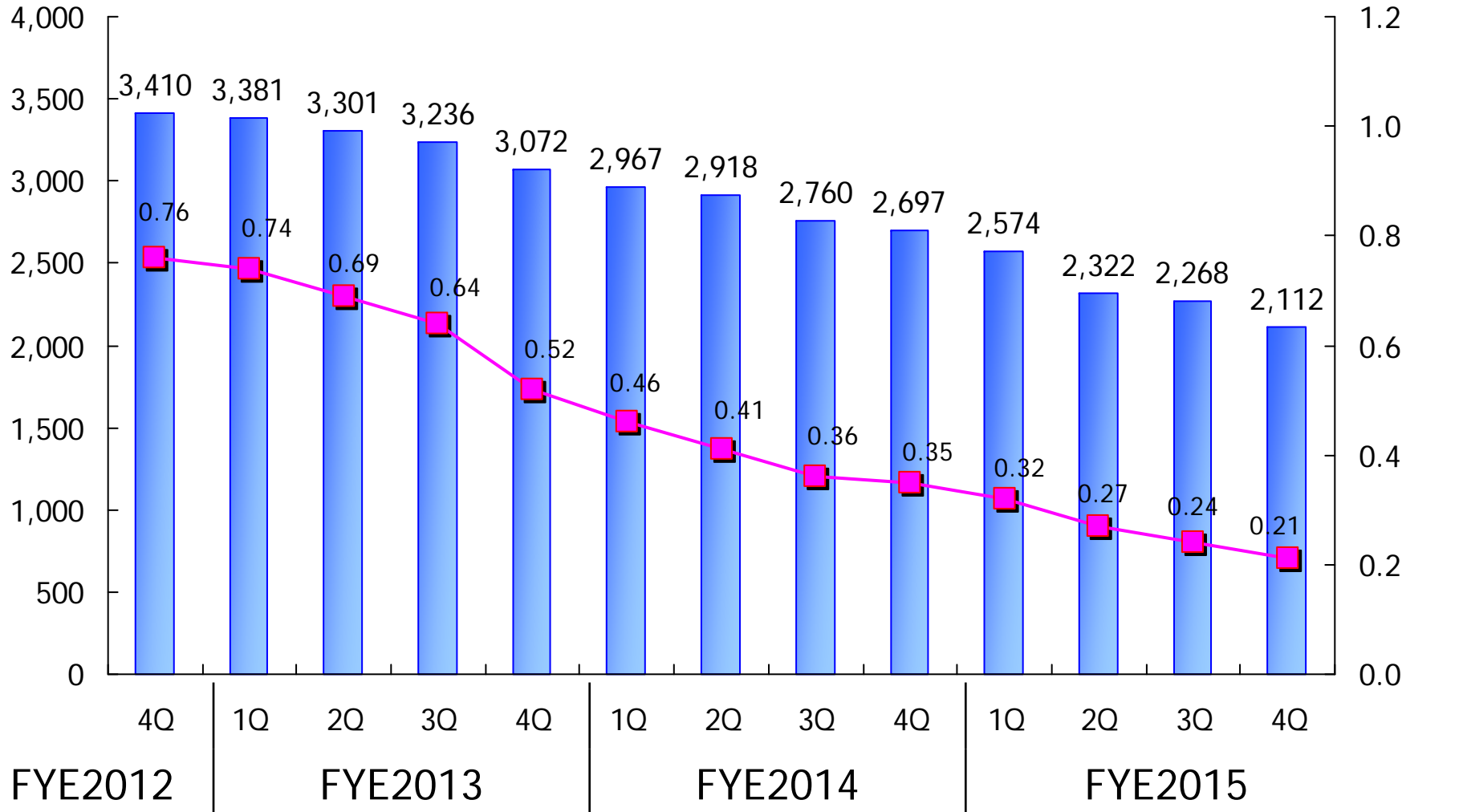
FCF / 自己資本比率 推移



有利子負債 / D/Eレシオ 推移

有利子負債
(億円)

有利子負債 D/E レシオ



生産・販売関係

- 2015年 暦年生産・販売計画について (1/16)
- スバルの米国、カナダ、豪州の2014年暦年販売が過去最高を達成(1/16)
- 水平対向エンジン生産累計1,500万台を達成(2/17)

商品関係

- インプレッサ／SUBARU XVが最高評価のJNCAP「先進安全プラス（ASV+）」に選定(1/26)
- SUBARU BRZを改良(2/10)

その他

- 2015年 SUBARUモータースポーツ活動計画について (1/9)
- ボーイング777X向け中央翼組立工場を建設(1/20)
- 訴訟（控訴審）の判決に関するお知らせ(1/29)
- 上告受理の申し立てに関するお知らせ(2/12)



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。従いまして、この見通しのみに全面的に依拠されることは避けて頂きますようお願い致します。



SUBARU